

北アルプス：爺ヶ岳東尾根

- ◆日程 2023年3月11日(土)
- ◆メンバー L: OY、SD、TY、OT
- ◆天候 快晴

アクセスの良い冬の北アルプスのバリエーションルートとして気になっていた爺ヶ岳東尾根がこの度企画されたので参加しました。昨年末に足首を痛め本格的な雪山はこれが今季初となりました。

金曜日 20時に横浜を出発し 12時前に道の駅安曇野松川に到着、テントで仮眠しました。4時起きで登山口の鹿島山荘に向かうと既に路肩には沢山の車が停まっており忙し気に準備をしていました。

出だしは鹿島山荘から雪は僅か。土の斜面の急登で一気に体が温まります。バリエーションルートだけに足元が悪く難儀しました。樹林帯を上がると下には雲海が広がり前には雪を纏った後立山の雄姿が疲れを忘れさせてくれました。バリエーションですが冬の人気コースで人も多くトレースもしっかりついているのでルートファインディングは全く問題ありません。ただ出だしから急登が続き一気に体力が奪われました。樹林帯を抜けると一面の大展望で写真を撮ったり楽しくなりました。快晴無風の登山日和ですが暑くて上り一辺倒のルートに脚力を奪われました。2200m付近でOYさんが脚の痛みを感じ一人引き返す事になりました。OYさんとは無線機で2時間ごとにお互いの状況を伝えあい安全を確認しました。他の人も足が吊ったり疲労困憊の中、バテつつも爺ヶ岳中峰に登頂しました。山頂は風が吹いていて疲れて体に心地良かったです。鹿島槍ヶ岳や剣岳の雄姿も見え暫し北アルプスの大展望に見とれました。

下山は随分と早く歩けましたが雪が腐り始め踏み抜きも多く歩きにくかったです。急斜面を下ると登山口になり楽しくも苦行の様な山行が終わりました。ガツンと上り応えのあるルートで体力作りに良いコースです。

荷物の整理をしていると地元の方に「ここは駐車場じゃないぞ！」と怒られました。謝罪と共に登山者としてマナーに欠けたと反省しました。爺ヶ岳東尾根登山口付近に駐車場はありません。徒歩 25分位の所に爺ヶ岳スキー場がありバスがあるのでそれを利用するのが良いかもしれません。



<爺ヶ岳をバックに>



<急登を進む>

(記: TY)

CT: 鹿島山荘 5:32 - ジャンクションピーク 8:00 - 矢沢の頭 10:38 - 爺ヶ岳中峰
11:40 - ジャンクションピーク 13:51 - 鹿島山荘 15:40